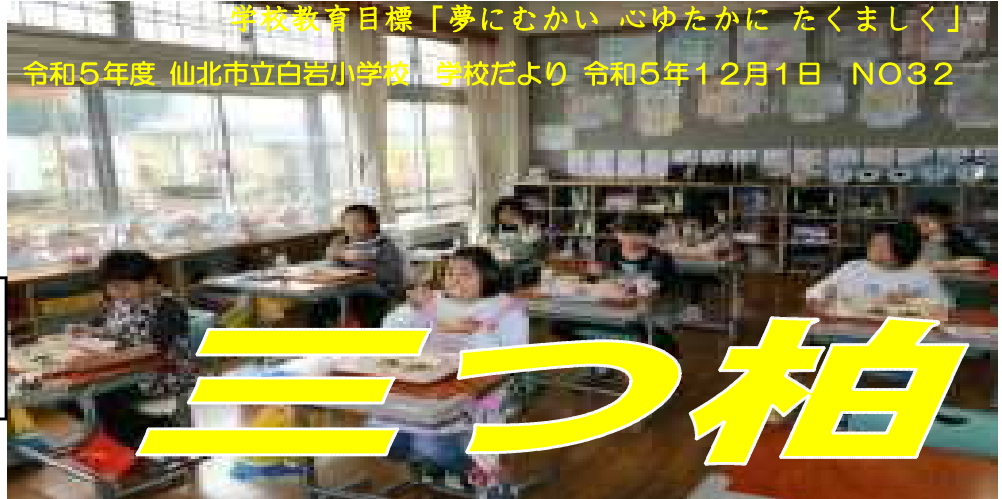




サキホコレを食べ
ている3年生の給食
風景です。



サキホコレ給食と麺復活

22日の給食は、秋田県のブランド米「サキホコレ」でした。さらに仙北市産や秋田県産の食材をたくさん使ったメニューとなりました。各教室をのぞいてみると「サキホコレ」のご飯をたくさん食べている様子が見られました。子どもたちに聞いてみると「おいしい」という声を聞くことができました。あきたこまち、サキホコレ、どちらも秋田が誇るおいしいお米です。この後もおいしいご飯をたくさんいただきます。

30日は、麺給食が復活しました。麺を提供してくれる業者が郡内になくなり、しばらく麺の提供をやめていましたが、給食センターで探したところ、他の市の提供業者があり、復活となりました。当日は、味噌ラーメンでしたが、久しぶりのラ

ーメンに子どもたちは満足していました。これらの食事ができるまでには農作物を作る人、家畜を育てる人、魚をとる人、食べ物を運ぶ人・販売する人、料理を作る人など多くの人が関わっています。感謝の気持ちを込めて「いただきます」と「ごちそうさま」のあいさつをし、たくさん食べることを心掛けましょう。



避難訓練を行いました

24日に火災を想定した避難訓練を行いました。理科室から火が出たという想定で避難をしましたが、素早く避難することができました。消防署の方にも「話も



テントの中での煙道体験でした

せず、整然と避難をしていた」とお褒めのお言葉をいただきました。その後、煙道体験として煙の中を歩く訓練をしました。真っ暗で見えなかったのですが、足下には煙がないことに気付くとスルスルと歩くことができました。火事の時の死因で多いのは、煙によるものだそうです。「煙を吸うな、吸わせるな」を消防署では合い言葉にしているので、みなさんも合い言葉にしていきましょう。消防署のみなさん、ありがとうございました。

情報モラル教室が開かれました

30日に4～6年生対象の情報モラル教室を、南教育事務社教主事を講師として開催しました。先生からは、スマートフォンや携帯



電話は、便利だけど使い方を間違うととても危険な物になることを教えていただきました。また、SNSによる被害が拡大していることも教えていただきました。顔が見えない付き合い方には、とても危険を伴うことを子どもたちに根気強く指導していきたいと思えます。

インフルエンザが流行っています。

白岩小百合保育園では、インフルエンザ流行のため、30日まで休園となりました。手洗い・うがいの予防をはじめ、人混みには行かないようにして、インフルエンザ予防に努めましょう。